



フィリピン人実習生が
持っていた水筒？なん
と容量2リットル。
母国から持ってきたそ
うです。

9月に入りました。例年になく猛暑・酷暑が続いています。それでも、夕方になると、夏の終わりが感じられる涼やかな風が吹いてくる日も出てきました。しかし、その「涼しい風」、実習生の皆さんの中には、「さむいかぜ」と感じる人もいます。先日、下校指導の際に、私たちスタッフが「あー、涼しくて気持ちいい風ですね」と話している傍らを、「さむい、さむい」と肩をすぼめてと歩く実習生の一団が通り過ぎていきました。

実習生の皆さんと私たち日本人の「寒さ」に対する感覚のギャップを思い知らされ、皆さんが不慣れな環境の中、必死で新しい生活に順応しようと頑張っていることを改めて実感させられる瞬間でした。

あじけんスコープ Vol.123

～ 実習生にとってキケンな景色 ～



河川敷への入り口 →



今回のあじけんスコープは「実習生にとって

キケンな景色と題して、当校滞在中に実習生の皆さんには、出来れば見て欲しくないと考えている景色をご紹介します。左の写真は、実習生寮から徒歩30分圏内の思川（おもいがわ）河川敷です。入寮時のオリエンテーションでは、まだ不慣れな外国で、川遊びをすることの危険性を訴えています。週末になると涼を求めて河原へ足を運んでしまうグループも出てしまっています。今年は猛暑も手伝い日本各地で水難事故が多発しているため、授業でも日本の水難事故を話題にする等、注意喚起に努めています。

今月の実習生

今月は日本の雑貨やファッションにたいへん興味があり、「ランドセルを背負って登校している！」と話題になったベトナムからの実習生、ゴックさんをご紹介します。



はじめまして。わたしはゴックです。わたしは
いかにありません。がっこうのちかくの2nd
Streetでかいました。900円でした!!
日本せいのランドセルはとてまじょうぶで、
いいです。デザインもきれいで、かわいいです。ゴック。

NGUYEN ANH NGOC (ゴック) さん



あじけん流日本語授業

～疑問詞の定着を目指した学習～

今月のあじけん流日本語授業は、覚えた疑問詞が運用できることを目指した授業を紹介します。

まず、疑問詞の復習を行います(写真①)。そのあと、絵カードを1人に2枚ずつ配付します(写真②)。絵カードは、実習生にとっては「絵を見てわかるけれども日本語の名前はわからない」というものを用意します。実習生はその中から1枚選び、別の実習生に疑問詞を使って、「これはいつ使いますか?」「だれが使いますか?」「どこでだれと使いますか?」など、質問をします(写真③)。その他、「使ったことがありますか?」「食べたことがありますか?」などの質問も可能です。最後に質問に答えた実習生に「この名前はなんですか?」と聞きます(写真④)。日本語で名前がわからない時は、講師に「先生、これは日本語でなんですか?」と質問をします。

できるだけたくさん質問をすることで、疑問詞の使い方を理解することができ、また新しいことばも覚えることができます。新しいことばや、わからない言葉は、「人に聞く」ということも学習できます。教室全体で行うだけでなく、ペアで練習でも楽しく活動できます。

言葉や疑問詞などを「覚える」という単純な作業にしてしまうのではなく、「どう使うのか」を体得できるような授業を行っていきたいと考えています。これからも楽しく、かつ身に付く学習を今後も追及していきたいと思っています。

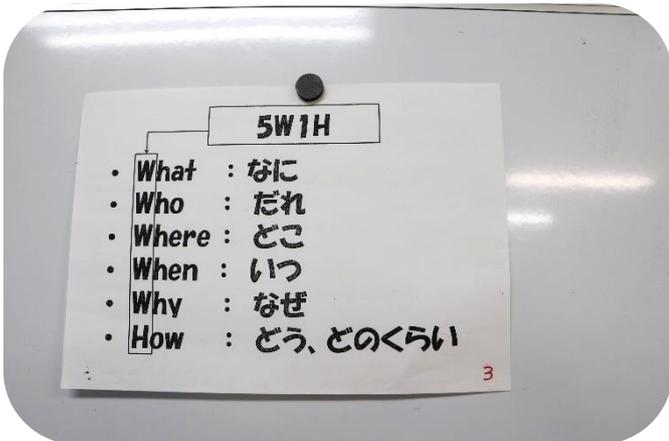


写真1: 疑問詞の復習をします。



写真2: 絵カードを配ります。



写真3: 指名した実習生に質問をします



写真4: 質問に答えます。わからない時は質問します。